

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	環境汚染等健康影響基礎調査費		<b>担当部署</b>	環境保健部		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成19年度～		<b>担当課室</b>	環境安全課		上田 康治	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	6-1環境リスクの評価 6-2環境リスクの管理 6-3国際協調による取組 9-3環境問題に関する調査・研究・技術開発			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-		<b>関係する計画、通知等</b>	環境基本計画			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学的に未解明な点が多い化学物質の内分泌かく乱作用について調査研究を実施し、各化学物質が人の健康や生態系に及ぼす影響について明らかにし、リスク評価を実施することを目指すとともに一般に適切な情報提供を行う。</li> <li>水銀等の有害金属類に係る取組や国際的な水銀条約の制定を推進する。</li> <li>近年技術開発が進むナノ材料の環境影響を未然に防ぐための取組や情報収集を進める。</li> <li>化学物質排出移動量届出制度(PRTR制度)の見直しにより個々の工場等からの化学物質の排出量等の情報が広く一般に提供されるようになったことから、そうした情報を活用して地域の環境リスクに関する知見を分かりやすく提供する。</li> </ul>						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	<ol style="list-style-type: none"> <li>化学物質の内分泌かく乱作用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>専門家による助言組織を設置した上で、野生生物の生物学的知見研究、基盤的研究、試験法開発、試験及び評価の実施、リスクコミュニケーション等各種の取り組みを実施する。</li> </ul> </li> <li>水銀条約制定推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>水銀条約の制定に向けた我が国の戦略策定を推進するとともに、水俣病経験国として、条約制定に向けた国際交渉に積極的に貢献する。</li> </ul> </li> <li>ナノ材料                     <ul style="list-style-type: none"> <li>人や動植物への影響が懸念されているナノ材料の環境安全性に係る知見を整備するとともに、その特性を踏まえた上で、ナノ材料による環境影響の防止に向けて調査・検討を行う。</li> </ul> </li> <li>地域での化学物質の環境リスク低減                     <ul style="list-style-type: none"> <li>PRTRデータや各種統計情報を利用し、化学物質の環境中への排出量等を地域ごとに示すツールの開発に向けて基礎情報を整備し、化学物質による地域の環境リスクの状況の解析等を行う。</li> </ul> </li> </ol>						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	339	347	498	401	759
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	339	347	498	401	759
	執行額	336	365	454			
	執行率(%)	99%	105%	91%			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	当事業は、水銀条約の国際交渉のための情報収集等や化学物質の内分泌かく乱作用等についての情報収集・研究等を横断的に行うものであるため、数値化した成果目標を設定し、評価することは困難。	成果実績					
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当事業は、水銀条約の国際交渉のための情報収集等や化学物質の内分泌かく乱作用等についての情報収集・研究等を横断的に行うものであるため、数値化した成果目標を設定し、評価することは困難。	活動実績 (当初見込み)					
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	環境保全諸謝金	0.4	0.4	職員旅費、委員等旅費及び公害調査費について、25年度に我が国で開催予定の水銀条約外交会議に係る経費の計上による増額。			
	環境保全職員旅費	1.3	3.8				
	環境保全委員等旅費	0.3	1				
	公害調査費	358	736	経済協力開発機構等拠出金について、水銀条約外交会議開催に伴う国連環境計画(UNEP)への拠出内容の再検討による減額。			
	経済協力開発機構等拠出金	41	17				
	計	401	758.2				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・化学物質の内分泌かく乱作用については社会的関心が高く、国際的な連携のもと、環境リスク管理の検討に向け、評価手法の確立や評価の実施の加速化が求められている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・入札により調査実施機関を選定。専門家の検討会に環境省職員が出席し、適宜、事業が適正に履行されたことを確認。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・化学物質の内分泌かく乱作用に関して、生物試験等により知見を蓄積するとともに、開発した試験法が国際的なテストガイドラインとして採択される等の成果をあげ、国際的に高く評価されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>1. 化学物質の内分泌かく乱作用 化学物質の内分泌系かく乱作用については、これまでに開発した試験法がOECDでテストガイドライン化される等、一定の成果を上げており、平成22年からは、EXTEND2010に沿って、化学物質の選定、個別の物質の試験を実施しているところであり、今後はこの試験結果等を踏まえ、各物質の評価を進めていく。</p> <p>2. 水銀条約制定推進 平成23年1月に我が国で開催された第2回政府間交渉委員会において、条約の採択・署名のために平成25年後半に開催予定の外交会議の我が国開催が了承された。これを踏まえ、外交会議を成功裡に実施し、我が国として条約に署名することができるよう、廃棄物管理や大気汚染対策等の関連する分野との協力・連携を取りつつ、条約交渉に関する我が国の対応策等の検討や、そのための科学的知見の蓄積に係る事業を効率的に推進している。</p> <p>3. ナノ材料 ナノ材料の測定方法や管理技術の有効性については未確定な部分が多いことから、これらの課題の解決に取り組むつつ、予防的な観点からの対応を進めていく必要がある。なお、ナノ材料に関する取組は関係省庁と分担・連携して進めており、環境省は主に環境中への排出防止や動植物への影響の防止観点から取り組んでいる。</p> <p>4. 地域での化学物質の環境リスク低減 平成23年度から、PRTRデータや各種統計情報を利用し、有識者・地方自治体の意見を聴取しつつ、化学物質の環境中への排出量等の環境リスクに関する情報を地域ごとに示すシミュレーションツール(リスク解析支援ツール)の開発に係る検討及び基礎情報の整備を効率的に行った。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		複数年度に渡り実施していることから、既存の知見を活かす等、事業内容を精査すること等により、予算額の節減に努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		人件費や消耗品費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	287	平成23年行政事業レビュー	225

環境省  
454百万円

環境汚染等健康影響基礎調査

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

【一般競争入札・請負】

A. 日本エヌ・ユー・エス(株)  
101百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する総合的調査・研究

【一般競争入札・請負】

B. いであ(株)  
87百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する日英・日米二国間協力及びOECD等への国際協力推進

【一般競争入札・請負】

C. (独)国立環境研究所  
54百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験法開発

【総合評価入札・請負】

D. (株)エックス都市研究所  
32百万円

水銀に関する国際的な法的枠組検討に係る調査

【一般競争入札・請負】

E. いであ(株)  
22百万円

有害金属モニタリング調査

【一般競争入札・請負】

F. (株)JTBコミュニケーションズ  
17百万円

水銀に関するアジア太平洋地域協会会場設営業務

【随意契約・請負】

G. (独)国立環境研究所  
14.5百万円

POPs及び関連物質等に関する日韓共同研究

【一般競争入札・請負】

H. (株)コングレ  
0.9百万円

水銀条約・外交会議開催に向けたFS調査業務

【一般競争入札・請負】

I. (独)国立環境研究所  
12百万円

水銀等の残留性物質の長距離移動特性の検討に関する調査・研究

【一般競争入札・請負】

J. ヒューマンコム(株) 他1件  
2百万円

水銀に関する広報資料翻訳業務

【総合評価入札・請負】

K. 日本エヌ・ユー・エス(株)  
11.5百万円

ナノ材料の環境影響評価に関わる調査

【一般競争入札・請負】

L. 日本エヌ・ユー・エス(株)  
4.2百万円

水環境中で検出される医薬品等(PPPCPs)による生態系への影響把握検討

【一般競争入札・請負】

M. (財)環境情報普及センター  
4.3百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する情報提供業務

【一般競争入札・請負】

N. (株)ジョリー・ロジャー  
5百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する調査研究等に係る派遣業務

【一般競争入札・請負】

O. いであ(株)  
6.5百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験管内試験実施業務

【少額随契・請負】

P. いであ(株)  
0.9百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験法開発に係る支援及び情報収集

【一般競争入札・請負】

Q. いであ(株)  
6.2百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験管内試験(シアナジン)実施業務

【一般競争入札・請負】

R. (独)国立環境研究所  
6百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験管内試験(フェニトイン)実施業務

【少額随契・請負】

S. 日本エヌ・ユー・エス(株)  
0.9百万円

OECDにおける化学物質管理動向調査業務

【一般競争入札・請負】

T. (一社)環境情報科学センター  
6百万円

化学物質アドバイザー関連事業

【一般競争入札・請負】

U. (株)数理計画  
9百万円

化学物質の環境リスク低減支援業務

【少額随契・請負】

V. (独)国立環境研究所  
0.4百万円

水銀の環境中への排出量把握に関する国際動向調査

【拠出金】

W. UNEP  
45百万円

UNEPに対する拠出金

【直接実施】

X. 事務費  
5.5百万円

検討会・会議開催(旅費、謝金、車両借上、速記等)、資料印刷・発送等

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.日本エヌ・ユーエス(株)			D.(株)エックス都市研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外注費	委託研究費(一式)	57	人件費	調査業務実施	19
人件費	調査・研究業務	16	一般管理費		3.7
旅費	検討会等出席旅費	8	賃金	事務	2.9
消費税		4.8	旅費	アジア太平洋地域会合、INC3会合等出席旅費、委員会等旅費	2.2
一般管理費		4.8	消費税		1.5
諸謝金	検討会、原稿執筆謝金	4.7	諸謝金	委員会、技術検討会、研究会、公開セミナー等謝金	1
賃金		2.0	印刷製本費	委員会等資料、報告書印刷	0.5
会議費	検討会	1.6	借料及び損料	委員会等会場借上	0.4
印刷製本費	報告書、セミナー関連印刷物	1.3	雑役務費	英文和訳、和文英訳、セミナー記録	0.4
借料及び損料	検討会会場借上	1.0	会議費	委員会等	0.4
消耗品費	文献購入、複写	0.2	計		32
その他	雑費	0.1	E.いであ(株)		
			費目	使途	金額 (百万円)
			人件費	調査業務及び検討会対応	7
			借料及び損料	機器損料、検討会会場借上	6
計		101	雑役務費	分析費	4
B.いであ(株)			一般管理費		2
費目	使途	金額 (百万円)	消費税		1
人件費	研究実施、ワークショップ開催等	46	旅費	検討会委員旅費	1
消耗品費	器具・試薬等、事務消耗品	11	消耗品費	測定用消耗品	1
一般管理費		10	印刷製本費	報告書、委員会資料印刷	0.05
旅費	会議等への有識者出席旅費	9	諸謝金	検討会委員謝金	0.03
借料及び損料	会議会場借料、機器損料	5	計		22.08
消費税		4	F.JTBコミュニケーションズ		
賃金	臨時要員	1	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	会議等への有識者出席謝金	0.7	借料及び損料	会議室、音響・映像設備、車両等借上	6
会議費	会場借上	0.5	会議費	ケタリング、会議料飲費及び弁当	2
計		87.2	人件費	会議運営補助、カメラマン、機器オペレータ	2
C.(独)国立環境研究所			旅費	UNEP事務局、スタッフ旅費	1.8
費目	使途	金額 (百万円)	一般管理費		1.6
消耗品費	※使途詳細情報の提供なし	23	雑役務費	設営・撤去工事、通訳、翻訳等	1.5
賃金	※使途詳細情報の提供なし	12	賃金	サポートスタッフ	1.4
人件費	※使途詳細情報の提供なし	8	消費税		0.8
一般管理費		7	印刷製本費	運営マニュアル、報告書作成	0.4
消費税		3	消耗品費	パネル、案内板、看板、事務用消耗品等	0.3
雑役務費	※使途詳細情報の提供なし	0.7	通信運搬費	インターネット接続料	0.2
その他		0.4	諸謝金	発表者謝金	0.1
諸謝金	※使途詳細情報の提供なし	0.2	請負者負担分		▲ 0.8
印刷製本費	※使途詳細情報の提供なし	0.2			
旅費	※使途詳細情報の提供なし	0.02			
会議費	※使途詳細情報の提供なし	0.003			
計		54.5	計		17.3

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目  
 と使途の双方で  
 実情が分かる  
 ように記載)

G.(独)国立環境研究所			K.日本エヌ・ユー・エス(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	研究用消耗品	6.0	人件費	調査業務実施	8.4
外注費	業務委託	4.0	一般管理費		1.4
一般管理費		1.0	消費税		0.5
旅費	実務者会議出席、試料採取、ワークショップ出席等	0.8	消耗品費		0.4
消費税		0.7	諸謝金	検討会有識者謝金	0.2
賃金	事務	0.7	旅費	検討会有識者交通費	0.2
印刷製本費	業務報告書	0.5	雑役務費	速記	0.1
通信運搬費	宅急便等	0.1	借料及び損料	会議室借上	0.1
その他	共通経費	0.1	印刷製本費	業務資料、報告書印刷・製本	0.1
借料及び損料	会議室借上、レンタカー使用料	0.5	会議費	検討会	0.1
会議費	実務者会議	0.03			
計		14.43	計		11.5
I.(独)国立環境研究所			L.日本エヌ・ユー・エス(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外注費	分析計観測等	5.0			4.2
消耗品費	実験用、調査検討用消耗品	4.0			
一般管理費		0.8			
人件費	手法開発・検討業務	0.7			
賃金	データ整備、入力補助	0.7			
消費税		0.6			
雑役務費	英文校閲	0.2			
旅費	観測学会い、打合せ出席旅費	0.03			
計		12.03	計		4.2
J.ヒューマンコム(株)			M.(財)環境情報普及センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	水銀に関する広報資料翻訳業務	1.1	人件費		3.4
			借料及び損料	サーバーサービス	0.4
			一般管理費		0.3
			消費税		0.2
			印刷製本費	報告書印刷	0.02
計		1.1	計		4.32

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方で  
 実情が分かるように記載)

N.ジョリー・ロジャー(株)			T.(一社)環境情報科学センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。	5		本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。	6
計		5	計		6
O.いであ(株)			U.(株)数理計画		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。	6.5		本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。	9
計		6.5	計		9
Q.いであ(株)			W.UNEP		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	試験実施	4.2	拠出金	UNEPに対する拠出金	45
一般管理費		0.8			
消耗品費	試験用試薬	0.6			
借料及び損料	機器損料	0.3			
消費税		0.3			
印刷製本費	報告書印刷	0.02			
計		6.22	計		45.0
R.(独)国立環境研究所			X. 事務費		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費		4.7	雑役務費	検討会・会議等開催経費(速記、車両借上等)、資料印刷・発送、会議等参加費等	5
一般管理費		0.8	諸謝金	検討会等参加者への謝金	0.3
消費税		0.3	旅費	検討会等参加者への旅費	0.2
その他		0.1			
印刷製本費		0.1			
計		6	計		5.5

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユーエス(株)	化学物質の内分泌かく乱作用に関する総合的調査・研究	101	1	82%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	いであ(株)	化学物質の内分泌かく乱作用に関する日英・日米二国間協力及びOECD等への国際協力推進	87	1	93%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験法開発	54.5	1	91%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	水銀に関する国際的な法的枠組みの検討に係る調査	32	1	97%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	いであ(株)	有害金属対策戦略策定のための基礎調査	22	1	98%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)JTBコミュニケーションズ	水銀に関するアジア太平洋地域会合会場設営業務	17	2	86%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	POPs及び関連物質等に関する日韓共同研究	14.5	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)コングレ	水銀条約・外交会議開催に向けたFCS調査業務	0.9	1	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	水銀等の残留性物質の長距離移動特性の検討に関する調査・研究	12	1	99%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

J.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	ヒューマンコム(株)	水銀に関する広報資料翻訳業務	1.1	4	23%
2	ヒューマンコム(株)	水銀に関する広報資料翻訳業務(その2)	1	随意契約	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユー・エス(株)	ナノ材料の環境影響評価に関わる調査	11.5	1	98%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

L.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユー・エス(株)	水環境中で検出される医薬品等(PPCPs)による生態系への影響把握検討	4.2	1	73%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

M.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(財)環境情報普及センター	化学物質の内分泌かく乱作用に関する情報提供	4.3	1	72%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

N.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)ジョリー・ロジャー	化学物質の内分泌かく乱物質に関する調査研究等に係る派遣業務	5	4	100%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

O.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いであ(株)	化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験管内試験実施業務	6.5	1	72%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

P.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	いであ(株)	化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験法開発に係る支援及び情報収集	0.9	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

Q.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	いであ(株)	化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験管内試験(シアナジン)実施業務	6.2	1	69%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

R.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	化学物質の内分泌かく乱作用に関する試験管内試験(フェニトイン)実施業務	6	1	65%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

S.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユー・エス(株)	OECDにおける化学物質管理動向調査業務	0.9	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

T.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一社)環境情報科学センター	化学物質アドバイザー関連事業	6	1	89%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

U.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)数理計画	地域における化学物質の環境リスク低減支援業務	9	1	70%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

V.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	水銀に関するアジア太平洋地域会合参加者に係る国内移動等補助業務	0.4	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

W.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	UNEP	UNEPに対する拠出金	45	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

X.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)新生社	パンフレット(水俣病の教訓と日本の水銀対策 英、仏、中、アラビア語)	1.5	随意契約	-
2	社会福祉法人 友愛十字会	地域メッシュ統計	1.00	随意契約	-
3	JTB	水銀に関するアジア太平洋地域会合参加に係る国内移動等補助	0.90	随意契約	-
4	(株)ダイワ	パンフレット(水俣病の教訓と日本の水銀対策)	0.5	随意契約	-
5	朝日梱包(株)	梱包発送一式(ナイロビへの会議資料冊子の送付)	0.4	随意契約	-
6	(株)新生社	報告書印刷「化学物質の内分泌かく乱作用に関する今後の対応」-EXTEND2010-J1,000部	0.3	随意契約	-
7	社会福祉法人 友愛十字会	平成17年度交通センサス	0.04	随意契約	-
8	神戸総合速記(株)	速記(EXTEND2010に基づく平成23年度第1回化学物質の内分泌かく乱作用に関する検討会)	0.03	随意契約	-
9	神戸総合速記(株)	速記(EXTEND2010に基づく平成23年度第2回化学物質の内分泌かく乱作用に関する検討会)	0.03	随意契約	-
10	DODOWORLD	車両借上(INC3会議)	0.25	随意契約	-